

令和7年度事業報告

令和7年度の当協会における事業活動については、保安管理基礎講習会や保安管理定期研修会等をはじめとする研修・セミナー・育成事業を積極的に展開し、会員だけでなく一般電気技術者にも広く公開し開催いたしました。また、電気事故等についての調査・分析、公表事業としては、事故の再発防止対策に資するテキストの発行や協会誌による専門的技術情報の公表、そして一般電気技術者等も対象とした技術講習会を実施し、必要な情報を広く社会に公表しております。さらに、例年8月の「電気使用安全月間」に参画し、協会の主要行事のひとつである「電気安全講演会」を開催して、一般の方々にも電気の安全や電気使用合理化について、意識の普及・啓発を図ってまいりました。また各支部においても講習会や研修会等を開催し、その他、会員への支援事業を展開するなど、順調に事業活動を実施いたしました。

当協会の通常会員数については、令和6年度におよそ25年ぶりの増加となり、令和7年度も引き続き増加となりました。国による制度改革の効果とともに、当協会を含めたこの業界全体を認知していただくための様々な試みが少しずつ実を結んでいるものと考えられます。この傾向を逃すことなく、協会全体で会員増加策に取り組んできました。

「電気保安のスマート化」への対応については、「電気かんり東京月報システム」等の普及を図るほか、遠隔監視装置の登録の仕組みを整えました。

我が国の電力エネルギーの役割がますます増大する中、当協会は令和7年度事業についても、諸般の状況を踏まえ、電気事故防止や電気使用合理化などの電気保安の確保に向けた公益目的事業を着実に実施してまいりました。

I. 公益目的事業

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

（1）保安管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

- | | | |
|---|-----|------------------------|
| ア | 第1回 | 令和7年7月4日（金）～7日（月） |
| | | 場所 富士教育訓練センター |
| | | 電気管理技術者基礎コース 48名 |
| | | 高圧・特別高圧電気取扱者特別教育コース 0名 |
| イ | 第2回 | 令和7年10月31日（金）～11月3日（月） |
| | | 場所 富士教育訓練センター |
| | | 電気管理技術者基礎コース 32名 |
| | | 高圧・特別高圧電気取扱者特別教育コース 0名 |
| ウ | 第3回 | 令和8年3月27日（金）～30日（月） |
| | | 場所 富士教育訓練センター |
| | | 電気管理技術者基礎コース 46名 |
| | | 高圧・特別高圧電気取扱者特別教育コース 1名 |

(2) 保安管理業務に必要な最新の知識及び技術を習得するために、事故の防止対策、保安管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安管理定期研修会」(第七期)の開催(担当：定期研修委員会)

ア 第3回目 令和7年5月30日(金) 12時30分～16時35分

場所 公益財団法人連合会館(東京)「大会議室」

受講者数 188名(会員183名、一般技術者5名)

イ 第4回目 令和7年10月21日(火) 12時30分～16時35分

場所 水戸市民会館(茨城)「大会議室」

受講者数 128名(会員126名、一般技術者2名)

ウ 第5回目 令和8年2月20日(金) 12時30分～16時35分

場所 日本トーターグリーンドーム前橋(群馬)「会議室」

受講者数 127名(会員125名、一般技術者2名)

(3) 電気の保安管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の習得を目的とした「保安管理技術研修会」の開催(担当：基礎講習委員会)

ア 第1回 令和7年4月22日(火)

場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室

研修テーマ：「耐電圧試験他」

(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)

受講者数 13名(一般技術者11名、会員2名)

イ 第2回 令和7年6月27日(金)

場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室

研修テーマ：「過電流継電器試験(OCR)」

(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)

受講者数 13名(一般技術者7名、会員6名)

ウ 第3回 令和7年9月16日(火)

場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室

研修テーマ：「地絡継電器試験(UGS、DGR、GR)」

(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)

受講者数 14名(一般技術者6名、会員8名)

エ 第4回 令和7年12月16日(火)

場所 東京電気管理技術者協会 第一・第二会議室

研修テーマ：「太陽電池発電設備特有の測定・試験」

(座学及び模擬盤等を使用した実技研修等)

受講者数 13名(一般技術者2名、会員11名)

(4) 実務従事年数を減じることが可能となる「保安管理業務講習」の開催(担当：基礎講習委員会)

ア 第1回(一般社団法人北陸電気管理技術者協会と連携して開催)

座学 令和7年10月27日(月)～30日(木)

場所 東京電気管理技術者協会「第一会議室」

実習 令和7年11月1日(土)

場所 富士教育訓練センター

受講者数 10名(東京協会5名、北陸協会5名)

イ 第2回(一般社団法人東北電気管理技術者協会と連携して開催)

座学 令和8年3月23日(月)～26日(木)

場所 東京電気管理技術者協会「第一会議室」

受講者数 10名（東京協会0名、東北協会10名）

- (5) 実務従事期間を一律2年に減じることが可能となる「保安全管理業務訓練」の開催（一般財団法人関東電気保安協会との共同開催）

ア 第1回 座学 令和7年8月4日（月）（会員2名が講師担当）

実習 令和7年8月4日（月）～19日（火）（11日間）

場所 関東電気保安協会技術研修所

受講者数 18名

イ 第2回 座学 令和8年1月13日（火）（会員2名が講師担当）

実習 令和8年1月13日（火）～27日（火）（11日間）

場所 関東電気保安協会技術研修所

受講者数 18名

ウ 第3回 座学 令和8年3月5日（木）（会員2名が講師担当）

実習 令和8年3月5日（木）～19日（木）（11日間）

場所 関東電気保安協会技術研修所

受講者数 18名

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業（公2）

- (1) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成

令和7年度安全キャンペーンテキスト（事故情報の分析と事故再発防止）を作成した。（担当：技術安全委員会）

- (2) 電気保安全管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行やホームページを活用しての公表

「電気管理技術」(会誌)を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。

（発行6回：発行部数1回あたり2,621部、担当：広報委員会）

- (3) 一般の方々に、研修会・講習会等への参加を呼びかける「令和7年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。

（配付部数110部 担当：広報委員会）

- (4) 「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。（担当：技術安全委員会）

- (5) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と最新情報を周知するため「技術講習会」を開催し、その成果を広く社会へ公表した。（担当：技術安全委員会）

日時 令和8年3月18日（水）13時00分～16時00分

場所 浅草公会堂

講演 「高調波による高圧受電設備障害と対応事例の紹介」

公益社団法人東京電気管理技術者協会

千葉支部 技術安全委員 野村 敏雄 様

「那珂フュージョン科学技術研究所の概要と核融合研究の現状」

量子科学技術研究開発機構

那珂フュージョン科学技術研究所長 花田 磨砂也 様

受講者数 331名（会員283名、一般42名、ほか6名）

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業（公3）

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

- (1) 「電気使用安全月間」期間中（8月）の主要行事として次の事業を実施した。

ア 電気安全講演会の開催（関東電気保安協会と共催）（担当：技術安全委員会）

日時 令和7年8月4日（月）13時00分～16時00分

場所 銀座ブロッサム 中央会館 ホール

演題 (a) 「最近の電気事故について」

(b) 「安全運転に必要な3つのルール」

来場者数 433名（会員181名、一般127名、その他125名）

イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布（担当：広報委員会）

電気安全団扇の配布 7, 950部

電気安全ポスターの配布 11, 125部

(2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「Mi R a I」を自家用施設者に配付した。

（発行4回：発行部数1回あたり 68, 830部、担当：広報委員会）

(3) 「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。

（発行部数 1, 500部、担当：広報委員会）

(4) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行

（発行部数 3, 300部、担当：出版委員会）

(5) ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の早期処理関係者連絡会への出席

（環境省廃棄物規制課）

(6) 電気安全教育資料（DVD）貸し出し

実績 12件 35タイトル

4. 技術相談・助言・支援事業（公4）

(1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施

24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数 243件

緊急電話受付件数 91件

緊急応動員出動件数 8件

受託者・代行者処理件数 75件

応動中止件数 8件

緊急電話以外の連絡件数等 152件

(2) 技術相談、助言、支援事業

電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。

電気関係法令に関する事項

外部委託承認制度に関するもの 3件

保安規程に関するもの 1件

電気事故報告に関するもの 2件

電気設備の技術基準等に関するもの 1件

その他 9件

保安管理業務に関する事項

事務的内容に関するもの 20件

技術的内容に関するもの 1件

その他 12件

電気安全に関する技術的事項

受電設備に関するもの 1件

負荷設備に関するもの 0件

一般用電気工作物に関するもの	1 件
その他	3 件
電気使用合理化に関する事項	
設備の運用方法に関するもの	0 件
機器に関するもの	0 件
その他	2 件

Ⅱ. その他の事業

1. 保安全管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。（本部開催回数 1 2 回 参加者 2 2 2 名）
2. 保安全管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部において他の保安法人との情報交換を行った。
3. 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
 - （1）産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会 電力安全小委員会での審議
 - （2）同上 電気保安制度ワーキンググループでの審議
 - （3）需要設備専門部会 高圧分科会、保安全管理分科会での審議
 - （4）高調波抑制対策専門部会での審議
 - （5）P C B 廃棄物早期処理関係者連絡会での審議
 - （6）低濃度 P C B 廃棄物の適正処理推進に関する検討会での審議（課電自然循環洗浄法ワーキンググループ含む）
 - （7）低濃度 P C B 含有電気工作物の適正な処分の推進に向けた検討会での審議
 - （8）電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会・ワーキンググループでの審議

Ⅲ. その他

1. 会議関係

（1）第 5 5 回定時総会

令和 7 年 6 月 1 3 日（金）京王プラザホテル 南館 5 階「エミネンス」

・出席者数 3 7 0 名

（委任状提出数 1, 2 2 1 通）

合計 1, 5 9 1 名

・可決された議案

第 1 号議案 令和 6 年度決算報告承認の件
（監査報告）

第 2 号議案 定款の変更について

第 3 号議案 理事・監事選任の件

第 4 号議案 令和 7 年度役員報酬額の件
（報告事項）

1. 令和 6 年度事業報告

2. 令和 7 年度事業計画

3. 同 収支予算

（2）理事会

ア 第 4 4 6 回通常理事会 令和 7 年 5 月 9 日

議決事項

・役員候補者推薦等に関する規則（改正案）について

・通常会員役員候補者の推薦について

- ・ 社外理事・監事の推薦について
- ・ 第55回定時総会に附議すべき事項について
- ・ 令和6年度事業報告（案）承認の件
- ・ 令和6年度決算報告（案）承認の件
- ・ 理事・監事選任の件
- ・ 令和7年度役員報酬額の件
- ・ 令和7年度・8年度支部長及び事業監査委員の委嘱について
- ・ 令和7年度・8年度基礎講習委員会委員の委嘱について
- ・ 表彰規程（改正案）について

イ 第447回臨時理事会 令和7年6月13日

議決事項

- ・ 会長、副会長、専務理事の選定について
- ・ 業務執行理事及び常務理事の選定について
- ・ 会長、副会長、専務理事及び業務執行理事の報酬について
- ・ 委員会、プロジェクト等の担当及び全国電気管理技術者協会連合会、外部委員会等の派遣理事について
- ・ 本部委員会委員の委嘱について

ウ 第448回通常理事会 令和7年12月2日

議決事項

- ・ ロゴ・キャラクターの使用に関する規程の制定について
- ・ 委員会委員の選・解任について

エ 第449回通常理事会 令和8年3月10日

議決事項

- ・ 第56回定時総会の開催方法について
- ・ 倫理規程の改正について
- ・ 表彰規程の改正について
- ・ 令和8年度事業計画（案）について
- ・ 令和8年度収支予算（案）について

(3) 業務運営会議

ア 第1回 令和7年4月2日

議決事項

- ・ 第55回定時総会提案議案について
- ・ 第55回定時総会の正副議長、司会について
- ・ 令和7年会長賞候補者について
- ・ 令和7年支部長賞推薦者について
- ・ 協会定款（改正案）について
- ・ 役員候補者推薦等に関する規則（改正案）について
- ・ 令和6年度事業報告（本部）（案）について
- ・ 協会ロゴ・キャラクターの使用に関する規程（案）について
- ・ 表彰規程等の改正について
- ・ 会員増加策の検討・実施（第3弾動画制作の予定について）
- ・ 「入会の手引き」等の改訂について
- ・ 令和6年度第3回保安管理基礎講習会の修了証発行について
- ・ 出版物に関する進捗状況について
- ・ 刊行物の複製について
- ・ 保安管理業務訓練の講師謝金について

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件（２５名）
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件（６名）

イ 第２回 令和７年５月２日

議決事項

- ・第４４６回通常理事会提案議案について
- ・令和７年度電気安全・保安功労者表彰候補者について
- ・令和７年会長賞候補者について（追加４名）
- ・会費滞納者に対する会員資格喪失手続きについて
- ・保安管理技術研修会の実施及び機材購入について
- ・保安管理基礎講習会及び保安管理業務講習の委員・講師委嘱の件
- ・技術研究発表会テキストの転載について
- ・「オレンジダイアリ２０２６」の発行について
- ・業務運営ワーキンググループ提案事項
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件（５名）
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件（２名）

ウ 第３回 令和７年５月９日

議決事項

- ・第４４６回通常理事会関連審議
- ・電気事故情報提供のお願いについて
- ・保安管理定期研修会テキストの著作権保護に関する対応について

エ 第４回 令和７年６月３日

議決事項

- ・第５５回定時総会関連審議
- ・会長特別賞候補者支部推薦基準（案）について
- ・次期保安センター緊急応動員の委嘱について
- ・過電流ロック形高圧気中負荷開閉器の確認並びに交換のお願い
- ・ヒヤリハット新版（仮称）刊行部会への委嘱について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件（１名）
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件（２名）
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件（法人１社）

オ 第５回 令和７年６月６日

議決事項

- ・第５５回定時総会関連
- ・ＹｏｕＴｕｂｅチャンネル公開について
- ・協会ユニフォームの支給について

カ 第６回 令和７年７月２日

議決事項

- ・令和７年度、８年度付託・諮問事項について
- ・業務運営サポートグループの設置及び委員の選出について
- ・ＹｏｕＴｕｂｅチャンネル公開について
- ・フリーランスの取引に関する契約書について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件（２名）
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件（２名）
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件（法人１社）
- ・神奈川支部賛助会員規程（案）について

キ 書面による決議 令和７年８月１３日

議決事項

- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件（３７名）
- ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件（４名）
- ・ 緊急応動員の変更について
- ・ 令和７年度第１回保安全管理基礎講習会の修了証発行について

ク 第７回 令和７年９月２日

議決事項

- ・ 令和７年度決算及び令和８年度予算スケジュールについて
- ・ 年次点検実施状況調査について（令和６年度分）
- ・ 点検回数変更に関する保安規程の変更について
- ・ 相談対応専門委員の選任について
- ・ 会長特別賞候補者支部推薦基準改正について
- ・ X及びY o u T u b e のコメント対応について
- ・ 諮問事項への対応に係る「動画制作チーム」の設置について
- ・ 点検マニュアル（年次点検編）について
- ・ 会員増加策の検討・実施（動画制作予定と公益活動について）
- ・ 保安全管理技術研修会用D G R 模擬盤作成について
- ・ 保安全管理に資する出版物の検討及び「電気管理技術者必携」の改訂について
- ・ 業務運営サポートグループからの提言について
- ・ 電気かんり東京月報システム（太陽電池発電所）について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件（６名）

ケ 第８回 令和７年１０月２日

議決事項

- ・ 令和８年度事業計画の立案及び予算作成の基本方針について
- ・ 応動費用の見直しについて
- ・ ロゴ・キャラクターの使用に関する規程について
- ・ 動画公開について
- ・ 相談対応専門委員の選任について
- ・ 第七期保安全管理定期研修会の開催について
- ・ 定期研修会 YouTube 動画撮影・配信について
- ・ 電気安全団扇販売価格の変更について
- ・ 令和７年度年次点検実施状況調査について
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・ 賛助会員入会希望者対応に関する提案

コ 第９回 令和７年１１月５日

議決事項

- ・ 第４４８回通常理事会提案事項について
- ・ 令和７年度上期事業報告（案）について
- ・ 会員の入会・退会等に関する規則改正について
- ・ 動画撮影協力に関するお願いについて
- ・ 新刊刊行における事故事案の掲載について
- ・ オレンジダイアリの販売喚起と旧版の処分について
- ・ 業務運営サポートグループ提案事項
- ・ 通常会員入会申込者に対する承認の件

サ 第10回 令和7年12月2日

議決事項

- ・第448回通常理事会関連
- ・会員の入会・退会等に関する規則改正について
- ・緊急応動員の変更について
- ・点検マニュアル「年次点検編 2025 年版」について
- ・外部講師謝礼について
- ・令和7年度第2回保安全管理基礎講習会修了証書及び特別教育修了証の発行について
- ・保安全管理基礎講習会で使用する機材の購入について
- ・会誌「電気管理技術」印刷及び販売代金の変更について
- ・点検マニュアルの保管管理に係る予算組み込みについて
- ・読者質問への対応について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・会員からの質問等について

シ 書面による決議 令和8年1月19日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件（6名）

ス 第11回 令和8年2月3日

議決事項

- ・令和8年度本部委員会等及び各支部事業計画案骨子
- ・令和8年度予算（案）について
- ・本部事務所賃料改定について
- ・令和7年度年次点検実施状況調査集計について
- ・法人を設立する場合等の扱いについて
- ・点検頻度3ヶ月1回以上の要件について
- ・動画公開他について
- ・絶縁監視装置等に係る運用変更について
- ・第七期第7回保安全管理定期研修会運営方法について
- ・「オレンジダイアリ 2027」の発行について
- ・出版物の読者質問への対応について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

セ 第12回 令和8年3月3日

議決事項

- ・第449回通常理事会関連
- ・倫理規程改正について
- ・表彰規程改正について
- ・会員向け刊行物の取扱規則改正について
- ・法人を設立する場合等の扱いについて
- ・点検頻度3ヶ月1回以上の要件について
- ・動画公開他について
- ・遠隔監視装置に係る運用について
- ・点検マニュアル「年次点検編 2025 年版」の転載について
- ・出版物に関する進捗状況及び発売の見込みについて

- ・業務運営サポートグループ検討事項について
- ・令和8年度保安管理業務訓練座学講師について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件

ソ 第13回 令和8年3月10日

議決事項

- ・第449回通常理事会関連
- ・法人を設立する場合等の扱いについて
- ・遠隔監視装置に係る運用について
- ・矢崎エネルギーシステム製高圧ケーブルの敷設件数調査について

2. 委員会等関係

(1) 合同会議（開催回数3回）

ア（令和7年5月9日）第446回通常理事会終了後、支部長との合同会議を開催し、「入会申込者審査要綱」について議論し、入会希望者説明会で配布する「入会の手引き」の改正点等を確認した。その他委員会関係報告があり、意見交換を行った。

イ（令和7年12月2日）第448回通常理事会終了後、支部長との合同会議を開催し、ロゴ・キャラクターの使用に関する規程の制定について、協会周知動画の撮影協力に関するお願いについて説明があった。その他委員会関係報告等があり、意見交換を行った。

ウ（令和8年3月10日）第449回通常理事会終了後、支部長との合同会議を開催し、規程類の改正について、法人を設立する場合等の扱いについて議論した。また、矢崎エネルギーシステム製高圧ケーブルの敷設件数調査についてのお願いがあった。その他委員会関係報告等があり、意見交換を行った。

(2) 支部長会（開催回数6回）

当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。

- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。
- ・令和7年度決算及び令和8年度予算スケジュールについて
- ・協会の規則・規程類の改正について
- ・電気主任技術者制度に関するQ&A改正について
- ・会長特別賞候補者支部推薦基準の改正について
- ・応動費用の見直しについて
- ・法人を設立する場合等の扱いについて
- ・令和7年度年次点検実施状況調査集計について
- ・第55回定時総会関連報告
- ・委員会関係報告
- ・会員動向
- ・保安センター報告
- ・寄附金受領状況等

(3) 総務委員会（開催回数10回）

- ・会長特別賞候補者支部推薦基準について検討した。
- ・協会ロゴ・キャラクターの使用に関する規則について検討した。
- ・保安センター規程について検討した。
- ・協会周知動画の作成について検討した。
- ・会員の入会・退会等に関する規則について検討した。

- ・入会申込者審査要綱の改正について検討し、「入会の手引き」を改訂した。
 - ・応動費用の見直しについて検討した。
 - ・法人を設立する場合等の扱いについて検討した。
 - ・倫理規程改正について検討した。
 - ・表彰規程改正について検討した。
 - ・会員向け刊行物の取扱規則について検討した。
 - ・倫理委員会を開催した。
 - ・入会希望者説明会を実施し、出席者に説明を行った。
- (4) 技術安全委員会（開催回数 12 回）
- ・電気事故の再発防止に向けて検討し「安全キャンペーンテキスト」を作成した。
 - ・経済産業省主唱の電気使用安全月間に「電気安全講演会」を開催した。
 - ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」(未然に防止された事故)に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。
 - ・需要設備 3 か月 1 回点検の打診について検討した。
 - ・矢崎エナジーシステムのケーブル地絡・絶縁低下に関して担当者と協議した。
 - ・三菱電機製継電器不具合について協議した。
- (5) 定期研修委員会（開催回数 10 回）
- ・第七期保安全管理定期研修会について、開催スケジュール、開催会場、開催準備等を検討した。
 - ・定期研修会の Y o u T u b e 撮影ルールについて協議した。
- (6) 広報委員会
- ・合同(3 部会)委員会（開催回数 1 回）
 - ・広報部会（開催回数 6 回）
 - ・M i R a I 編集部会（開催回数 5 回）
 - ・ホームページ部会（開催回数 1 回、メーリングリストによる電子会議を適宜開催）
 - ・会誌「電気管理技術」を発行した。
 - ・「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。
 - ・「会員募集(パンフレット)」のリニューアルについて検討した。
 - ・「令和 7 年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
 - ・「令和 7 年度「電気使用安全月間ポスター」及び電気安全「団扇」を作成・配付した。
 - ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」（広報紙）を発行した。
 - ・電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新している。
 - ・広報委員会合同会議、支部通信員会議を開催し、意見交換を行った。
- (7) 基礎講習委員会（開催回数 6 回）
- ・「保安全管理基礎講習会」を開催した。
 - ・「保安全管理技術研修会」を開催した。
 - ・「保安全管理業務講習」を開催した。
- (8) 出版委員会（開催回数 11 回）
- ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ 2026」（令和 8 年版）を編集し、9 月末に 3,300 部刊行した。
 - ・「現場からの電気事故・ヒヤリハット報告」の改訂について検討し、オーム社との調整の下、8 月入稿した。

- ・刊行書籍に関する著作権・転売対策について検討した。
- (9) 業務運営ワーキンググループ（開催回数1回）
 - ・役職者、委員等手当の見直しについて
 - ・新入会員の新春賀詞交換会への出席について
- (10) 業務運営サポートグループ（開催回数7回）
 - ・業務運営会議から諮問された事項について検討した。
 - ・スマート保安技術の活用について
 - ・委託調査研究について
 - ・本部支部業務の標準化について
 - ・協会本部賃料の改定について
 - ・令和7年度年次点検実施状況調査について
 - ・協会の規則・規程類の改正について
 - ・令和8年度収支予算（案）について
 - ・収益増加策について

3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員の派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(評議員)
- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会(理事)
- (オ) 公益社団法人日本電気技術者協会関東支部(運営委員)
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会（会長代行、副会長他）

イ 委員の派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
 - ・運営会議及び技術会議
- (イ) 一般社団法人日本電気協会
 - ・澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・需要設備専門部会
 - ・高圧分科会
 - ・高調波抑制対策専門部会
 - ・保安管理分科会
 - ・キュービクルJ I S 原案作成委員会
 - ・保安管理小委員会
- (ウ) 一般社団法人日本電気協会関東支部
 - ・電気安全関東委員会 常任委員会
 - ・電気安全関東委員会 表彰選考委員会
 - ・電気安全関東委員会 広報推進委員会
 - ・関東地区電気使用合理化委員会
 - ・電気安全向上連絡会議
- (エ) 一般財団法人電気工事技術講習センター
 - ・電気工事技術情報委員会
- (オ) 公益社団法人全関東電気工事協会
 - ・優良機材推奨認定委員会
 - ・優良機材推奨認定委員会ワーキンググループ

- (カ) 日本電気計器検定所
 - ・ 関東地区証明用電気計器対策委員会
- (キ) 電気安全全国連絡委員会
 - ・ 電気安全月間連絡会議
 - ・ 電気安全パンフレット制作委員会
 - ・ 電気安全ビデオ制作委員会
- (ク) 公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
 - ・ 低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会（課電自然循環洗浄法WG）
- (ケ) 電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会及びWG
- (コ) 全国電気管理技術者協会連合会
 - ・ 保安問題研究委員会
- (サ) 成田空港電気設備維持管理の判断基準に関する調査研究委員会
- (シ) 電気設備学会
 - ・ 自家用電気工作物の点検に関するスマート保安検討委員会
- (ス) 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
 - ・ 設置場所に応じた太陽光発電システム技術開発採択審査委員会
- (セ) 一般財団法人電気技術者試験センター
 - ・ 第一種電気工事士試験問題作成小委員会

(2) 会員及び受託件数の推移

令和7年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
令和7年3月31日現在	2,080名	75,101件	36.10件
令和8年4月1日現在	2,095名	76,101件	36.32件
増加数	15名	1,000件	
増加率	100.7%	101.3%	

なお、入会者は117名、退会者は102名（うち死亡による者11名）である。

(3) 賛助会員の推移

	賛助会員数	法人数	個人数
令和7年3月31日現在	60名	8社	52名
令和8年4月1日現在	71名	11社	60名

なお、入会者は法人3社、個人29名、退会者は個人21名（うち通常会員入会18名）である。

(4) 外部表彰

- ア 電気保安関係永年勤続者 関東東北産業保安監督部長表彰 1名
- イ 同 電気安全関東委員会委員長表彰 7名

(5) 令和7年新春賀詞交換会

- 日時 令和8年1月14日（水）正午開会
- 場所 ホテルニューオータニ 宴会場階「鳳凰の間」
- 参加 416名（来賓128名、会員288名）

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

東京東南支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安業務の基礎的知識及び技術的な講義の受講並びに実技の習得を目的とした事業の実施及び研修会等に参加した。

（1）実技講習会

開催日 令和7年7月28日（月）
場 所 すみだ産業会館 8階Bホール
講習項目 ①高所機器目視点検へのドローン技術有用性確認
②高調波障害 引込み現象について
③損傷した高圧ケーブルのメガー測定・模擬試験
④V C B投入不具合時の対処について

出席者 合計123名

（支部構成員113名、他支部9名、賛助会員0名、一般1名）

（2）例会時を利用した技術研修（一般技術者も対象）

安全キャンペーンについて

令和8年3月25日（水）日本教育会館 出席者60名

（3）研修会の開催

開催日 令和7年9月25日（木）～26日（金）
電源開発株式会社 奥清津発電所見学・研修

出席者 参加構成員54名、賛助会員0名、他外部2名 計56名

研修内容 日本最大級の揚水発電所の視察

（4）講師の派遣

- ・城南職業能力開発センターに講師3名を派遣した。
- ・本部講師として2名を派遣した。

（5）広域災害対策訓練

令和7年9月1日（月）実施

2. 電気事故等に関する調査、情報収集、分析・公表事業（公2）

例会時の安全キャンペーン講習を実施した。

3. 電気安全キャンペーン「電気使用月間」への参画等の普及事業（公3）

（1）団扇、オレンジダイアリー（147冊）、ポスター、パンフレット等の設置者への配布

（2）広報紙「Mi Rai」の設置者への配布

4. 技術相談、助言、支援事業（公4）

（1）受信件数 3件

（2）内容 技術基準に関する質問 0件

保安管理に関するもの 3件
電気使用合理化に関するもの 0件

5. 会員の保安管理業務を支援する事業（他1）

（1）情報交換会

開催日 令和7年12月4日（木）

場 所 喜山倶楽部 参加者66名

（2）入会希望者面接（場所：東京東南支部事務所）

- ・令和7年6月18日（水）、入会希望者1名
- ・令和7年7月23日（水）、入会希望者3名及び賛助会員入会希望者1名
- ・令和7年9月17日（水）、入会希望者1名
- ・令和7年10月15日（水）、入会希望者1名
- ・令和7年11月19日（水）、入会希望者1名
- ・令和8年1月21日（水）、入会希望者2名及び賛助会員入会希望者1名
- ・令和8年2月18日（水）、入会希望者2名及び賛助会員入会希望者1名
- ・令和8年3月17日（水）、入会希望者1名

（3）各外部団体への参加状況

- ・令和8年1月20日（火）

東京都電気工事工業組合（東部電設・江東・墨田・江戸川・葛飾）

賀詞交換会

場 所 タワーホール船堀 出席者1名

- ・令和8年2月5日（木）

東京都電気工事工業組合 令和8年賀詞交換会

場 所 スクワール麹町 出席者1名

（4）例会時を利用した研修

- ・電気保安管理業界でのオムロンALLWATCHサービス活用例

開催日 令和8年2月25日（水）

場 所 日本教育会館 参加者52名

講 師 オムロンソーシアルソリューションズ株式会社

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

（1）職務倫理確立のための情報提供、資料配付をメール・FAX等で行った。

（2）倫理委員会 開催回数 7回

倫理規程の徹底のため事業運営会にて討議した。

また、実際に不手際のあった本人を呼んでの倫理委員会を実施した。

（令和7年10月22日（水））

東京西北支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

（1）保安管理一般研修会

計画を変更し開催せず

（2）現地研修会

開催日 令和7年10月28日（火）～29日（水）

出席者数 22名 内訳 一般0名、会員22名

- 演題等 東京電力廃炉資料館等
- (3) 勉強会・セミナー
- 開催日 令和7年5月29日(木)
- 出席者数 53名 内訳 一般0名・会員53名
- 演題等 避雷器(低圧から高圧まで)について(講師:音羽電機工業(株))
- 開催日 令和7年7月24日(木)
- 出席者数 47名 内訳 一般0名・会員47名
- 演題等 高圧ケーブルの劣化診断について
(講師:大平技術安全担当副支部長)
- 開催日 令和7年9月25日(木)
- 出席者数 55名 内訳 一般0名・会員55名
- 演題等 「安全キャンペーンテキスト」による講習会
(講師:佐藤技術安全委員)
- 開催日 令和7年10月31日(金)
- 出席者数 49名 内訳 一般0名・会員49名
- 演題等 PAS、UGS、UAS のメンテナンスについて
(講師:(株)戸上電機製作所)
- 開催日 令和7年11月25日(火)
- 出席者数 45名 内訳 一般0名・会員45名
- 演題等 絶縁監視装置ならびに東電新電気料金メニューについて
(講師:大平技術安全担当副支部長)
- 開催日 令和7年12月25日(木)
- 出席者数 59名 内訳 一般0名・会員59名
- 演題等 保険事業説明会について(講師:エレクトクスサービス(有))
- 開催日 令和8年2月25日(水)
- 出席者数 48名 内訳 一般0名・会員48名
- 演題等 RPRならびに高圧ケーブル試験について(講師:技術安全担当)
- (4) 広域災害対策訓練
地区ごとに緊急連絡網の整備を実施した。
- (5) 講師派遣
基礎講習委員会主催の講習会に講師を派遣した。

2. 電気事故等に関する調査、情報収集、分析・公表事業(公2)

調査項目 波及、感電事故等

公表方法 安全キャンペーンの開催(令和7年9月25日)及び支部例会時

演題等 事故情報の分析と事故再発防止について

3. 電気保安意識の向上のための普及・啓発事業(公3)

(1) 電気使用安全月間活動において、次の活動を実施した。

①電気使用安全月間ポスター及び省エネ推進PR用団扇の配布

②地絡保護装置付き高圧負荷開閉器(PAS等)設置の勧奨

③事業場従業員や工事業者等に対する安全講習会・キャンペーンの実施

- (2) 支部例会等により、常に電気安全や電気使用合理化についての広報活動の実施
 - ①支部例会時を利用した技術、安全等研修会の実施
- (3) 事業場における、節電等に関する助言ポスター配布
 - ①広報誌「M i R a I」の配布

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

受信件数		1 件
主たる項目	相談、指導	0 件
	支援	0 件
	その他	1 件

5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業（他1）

- (1) 会員相互間の情報の共有・高度化による共通意識の育成及び会員の相互援助・協力体制の発展・維持
 - ①関係機関との協調 電気安全各地区委員会、電気使用合理化各地区委員会
 - ②支部例会の開催
- (2) 国の自家用電気工作物の保安に関する施策や電気使用の合理化に関する施策情報の周知
 - ①支部例会での周知
 - ②全会員宛に支部例会議事録等の送付
- (3) 電気関係諸団体が開催する研修・セミナー等事業への参画
 - ①日本電気協会等、外部主催の研修・セミナーの参画周知
- (4) 入会希望者の面接開催並びに入会後の保安全管理業務の指導、援助
 - ①入会申込者面接 開催回数3回、3名
(令和8年2月21日(土)2回、3月21日(土)1回)
 - ②入会後会員の案件紹介等の実施
- (5) 会員増加に係る諸問題について検討し、情報共有と必要な対応
 - ①支部事業運営会において検討
- (6) スマート保安に即し逐次対応できるよう、会員の取り組みに向け指導、協力
 - ①支部例会において情報提供の実施

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

- (1) 支部例会においての情報の提供
- (2) 倫理委員会（モラル推進委員会）今年度は開催無し

7. その他の事業

- (1) 東京東南・西北支部事務所の運営方法について協議を実施
- (2) 令和7年4月24日(木)第10回通常全体会議を開催し、各議案の審議を受けた。

多摩支部

1. 技術向上事業（研修・セミナー・育成事業）（公1）

電気安全の維持・向上及び事故の未然防止を図るため、以下の事業を実施した。

- (1) 安全講習会（支部主催）・・・ホテルエミシア東京立川
令和7年8月22日 出席者120名(会員116名,一般4名)

- ①自家用波及事故原因と防止対策について
(東京電力パワーグリッド多摩総支社)
 - ②安全キャンペーン事故事例紹介(本部技術安全委員)
 - ③感電事故の緊急処置(DVD 上映)
- (2) 技術講習会(支部技術安全委員会主催)・・・たましん RISURU ホール
令和8年2月25日 出席者94名(会員94名、一般0名)
- ①電気保安市場における各種最新計測機器
三和電気計器株式会社様、東洋計測器株式会社様
 - ②点検報告に欠かせない要点項目、基礎からの土台作り
技術安全委員会

2. 調査分析公表事業(電気事故等に関する調査、情報収集、分析公表事業)(公2)

保安管理業務に関する電気事故例、改善事例等について調査・情報収集・分析して電気保安の向上に資するため以下の事業を実施した。

- (1) 本部技術安全委員により協会内で発生した電気事故について、事故原因の分析、検証を行い、事業運営会で報告し、安全意識の向上、技術の向上を図った。

事業運営会・地区例会

- ・施設改善実績
- ・電気事故調査
- ・高圧ケーブル不良事例

- (2) 電気安全講演会(本会主催)・・・銀座ブロッサム 中央会館

令和7年8月4日 多摩支部19名

(出席者433名、協会関係181名、保安協会関係125名、一般127名)

- ①最近の電気事故等について(経済産業省 関東東北産業保安監督部 電力安全課)
- ②宮城光の安全運転に必要な3つのルール(レーザー モータージャーナリスト 宮城 光様)

- (3) 令和7年度技術講習会(本会主催)・・・浅草公会堂

令和8年3月18日 多摩支部25名

(出席者327名、会員285名、一般42名)

- ①高調波による高圧受電設備障害と対応事例の紹介(東管協 野村 敏雄 様)
- ②那珂フュージョン科学技術研究所の概要と核融合(量子科学技術研究開発機構 花田 磨砂也 様)

3. 普及啓発事業(電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及啓発事業)(公3)

社会一般に対する電気の安全および使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るため以下の事業を実施した。

- (1) 団扇、ポスターの配布による広報活動

- ①団扇配布 無償480本 購入270本

町内会、自治会・コミュニティセンター等へ配布し電気安全の高揚を図った。

- ②ポスター配布 437枚

月次点検時にお客さまへ渡して電気安全を呼びかけ安全意識の高揚を図った。

- ③書籍販売斡旋

- ・技術研究発表会資料
- ・点検マニュアル(年次点検編)

- (2) 「MiRaI」を関連団体に配布し、広報活動を実施した。
 86号～89号配布
 (86号 4,363部、87号 4,386部、88号 4,427部、89号 4,497部)
 総配布部数 17,673部
- (3) 自家用電気工作物の保守者および連絡責任者向け「オレンジダイアリ」76冊を配布した。
- (4) ホームページの活用による広報活動
 安全講習会、技術講習会の内容について随時更新を行い電気保安の安全に資するため会員及び一般向け案内を掲載し周知した。
- (5) 「多摩だより」87号、88号を発行し、関連団体に配布した。
- (6) 立川市市民課窓口サービスセンター(立川タクロス1階)、八王子駅南口総合事務所及び東村山市民会館に電気安全パンフレットを更新して設置した。

4. 相談支援事業(技術相談、助言、支援事業)(公4)

電気使用にかかる安全確保のため技術相談、助言の連絡窓口業務を実施した。

- (1) 設置者、電気工事会社からの電気保安、電気工事に関する相談、支援に応じた。
 - ①電気関係法令に関する事項 4件
 - ②保安全管理業務に関する事項 12件
 - ③電気安全に関する技術的事項 1件
 - ④電気使用合理化に関する事項 1件
- (2) 保安センターからの応動要請(多摩支部) 2件
 事業場からの電気事故、トラブル発生時の相談、対応依頼に応じ、指導、助言、状況によっては現場出向し、事故対応、事故未然防止、拡大防止などを図る。
- (3) 支部事務所内相談室の充実
 支部の事業活動の拠点としての事務所機能の維持と支部相談室の業務を実施した。

5. その他の事業(他1)

業務支援事業(会員の保安全管理業務の支援事業)

会員相互の情報の共有化、技術向上、親睦を深めることを目的とし、協力体制を構築した。

- ①安全祈願祭 令和8年1月16日(金)・・・高幡不動尊
 出席者 代表2名(桐淵支部長、櫻井副支部長)
 新年会 (同上日)・・・ホテルエミシア東京立川
 参加者69名(招待者7名)
- ②緊急連絡網訓練 令和7年9月2日(火)※一部SNSにより実施
- ③関東電気保安協会との懇談会を実施した。令和7年7月11日
- ④支部長、副支部長が手分けして地区例会に参加した。令和7年11月
- ⑤東京電力PG配電部門全社技術技能競技大会を見学した。令和7年12月3日

山梨支部

1. 研修、セミナー、人材育成事業(公1)

- (1) 保安全管理技術研修会(昇柱訓練・キャビネット操作訓練実技研修会)
 開催日：令和7年8月25日

- 場 所：東京電力韮崎配電訓練センター
参 加 者：14名（一般技術者及び個人賛助会員1名）
- (2) 広域災害対策会員動向調査
実 施 日：令和7年8月29日
場 所：山梨県電気会館1階支部事務所
参 加 者：4名（保全委員会4名）
- (3) 高校生を対象にした現地保安管理研修会
開 催 日：令和7年10月27日～11月17日まで（内4日間）
場 所：山梨県立韮崎工業高校及び会員受託事業所
参 加 者：高校生6名、派遣講師8名
- (4) 保安管理技術研修会（東京電力EP新料金研修会）
開 催 日：令和8年2月26日
場 所：山梨県電気会館2階研修室
参 加 者：46名
2. 電気安全キャンペーン「電気使用安全月間」への参画等の普及・啓発事業（公3）
- (1) PAS 勧奨の実施依頼
実 施 日：令和7年7月31日
場 所：東京電力パワーグリッド(株)制御グループ
依 頼 数：15事業所（依頼者：7名）
- (2) 電気安全キャンペーン講演会（高圧受電設備のトラブル事例・事故例）
実 施 日：令和7年9月25日
場 所：山梨県電気会館2階研修室
参 加 者：40名
3. 技術相談、助言、支援事業（公4）
- (1) ホームページを活用しての電気保安に関する相談、苦情等の収集
期 間：令和7年4月1日～令和8年3月31日
相 談 件 数：0件
- (2) 年末年始緊急応動体制の確立
期 間：令和7年12月26日～令和8年1月4日
対 象：支部会員受託事業所
構 成 員：8名
4. 会員の保安管理業務の支援事業（他1）
- (1) 新入会員懇話会
開 催 日：令和7年8月25日
場 所：山梨県電気会館1階会議室
参 加 者：12名
5. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）
- (1) 倫理学習会
開 催 日：令和8年2月26日
場 所：山梨県電気会館2階研修室

参 加 者：47名

神奈川支部

1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）

（1）支部技術安全講習会

開催場所 横浜市開港記念会館

録画日時 令和7年10月17日（金）

演題：安全キャンペーン

：太陽光設備の点検について

：蓄電池設備の点検について

：電気料金について

（2）保安全管理技術研修会

令和8年度から本格実施する支部技術講習会をプレ開催した。

会員の受講者9名に対して技術安全委員が講師となって講習を実施した。

実施日 令和8年2月17日（火）

場 所 神奈川支部会議室

（3）現地研修会・勉強会・セミナー

ア 本部が主催する電気安全講演会に参加した。

開催日 令和7年8月4日（月）

場 所 銀座ブロッサム 中央会館ホール

イ 本部技術講習会に参加した。

開催日 令和8年3月18日（水）

場 所 台東区立浅草公会堂

ウ 支部現地研修を実施した。

研修日 令和7年10月29日～30日

場 所 電源開発株式会社 船明発電所

参加者 支部会員24名

（4）広域災害対策訓練

9施設を対象に訓練を実施した。今年度は安否確認の訓練を別途実施した。

訓練実施日 令和7年8月29日（金）

（5）安否確認訓練

各地区の特性に応じた連絡手段に基づき、期間を定めて地区毎に実施した。

訓練実施日 令和8年1月29日～2月6日

（6）講師派遣（外部団体の要請により講師を派遣する）

（一財）電気工事技術講習センター等の関係団体に講師7名を派遣した。

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

（1）直近の事故事例を調査・分析したものについて、都度事業運営会にて発表した。

（2）本部作成の安全キャンペーンテキストを配布し、電気事故防止施策を推進した。

（3）支部技術情報誌「電気管理神奈川 第31号・第32号」を発行し、技術情報を公表した。

（4）関係諸団体との会合として、一般財団法人関東電気保安協会、神奈川県電気工事工業組合との意見交換会を行った。その際、スマート保安の現状、人材確保の課題、若年層向け広報などについて意見交換を行った。

実施日：令和7年11月27日（木） 場所：ロイヤルホールヨコハマ

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

（1）電気安全月間に参画し、次の活動を行った。

①「夏季省エネ推進PR用団扇」、「電気使用安全月間ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。

②次により、常時、電気安全や電気使用の合理化について広報活動を行った。

ア 支部ホームページにより協会事業をアピールした。

イ 支部ホームページのセキュリティを向上するためSSL化を行っている。
また、パスワードの変更も行った。

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

（1）電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。 相談件数3件

（2）支部保安センターを継続させた。

（3）本部保安センター応動責任者会議を実施した。

実施日 令和7年7月10日（木）

場 所 支部会議室

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）

（1）国の自家用電気工作物の保安に関する施策や電気使用の合理化に関する施策についての必要情報を会員に周知するため以下の会議を毎月開催した。

ア 毎月20日前後に、支部会議室において事業運営会を開催した。

この際、議事録作成用にマイクロソフト Teams の録画機能を使用して会議を録画するとともに、地区例会で活用できるようにこの録画を翌月10日まで Youtube で限定公開した。

イ 事業運営会開催後おおむね10日以内に各地区例会を開催し、会員に対して必要な情報の伝達を行った。また、会員からの意見・要望を収集して会員の業務を支援した。

（2）入会申込者に対する面接を定期的（奇数月、10月以降毎月）に開催し、入会希望者の拡大を図った。

面接回数8回、被面接者32名（うち賛助会員7名）、本年度入会者26名

（3）他支部との情報交換を行い、協調を図った。

（4）関係諸団体の行事、講演会、情報交換会等に支部四役及び各地区長並びに会員が出席し情報交換を行った。

（5）協会事業及び支部運営の周知の為、事業運営会の録画を YouTube で支部会員に対して限定公開した。

（6）自家用受託施設の受託要請は22件あり、『神奈川支部受託施設配分規程』に基づき処理した。

6. 会員の職務倫理に関する事業（他2）

会員の職務倫理を確立するため、事業運営会において倫理委員長から各地区長に必要な情報を提供した。

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

- (1) 令和7年8月22日：一般電気主任技術者セミナー
富士（ラ・ホール富士） 受講者21名
- (2) 令和7年9月12日：支部災害対策訓練 静岡支部事務所 会員91名中
・南海トラフを震源とする地震が静岡県東部に発生 91名が連絡
したことを想定した広域災害対策訓練
- (3) 令和7年11月18日：第47回電気安全セミナー
沼津（沼津卸商社センター） 受講者15名

2. 意識啓発事業（公3）

- (1) 令和7年11月8日：「ヒナカラマチコ」協賛
・リニアモーターカーの実験・電気の測定体験・空き缶エンジン・
缶バッチの作成、漏電ブレーカー、感震ブレーカーの説明、体験
昭和自動車学校（当協会ブース）480名

3. 会員の業務支援事業（他1）

- (1) 令和7年10月21日：令和7年度技術研修会（伊豆長岡ホテル天坊）
沼津地区33名
富士地区51名
- (2) 令和8年1月20日：賀詞交換会（みしまプラザホテル）
沼津地区31名（入会予定者2名含む）
富士地区34名
- (3) 令和8年2月13日：新入会員講習会（静岡支部事務所）
沼津地区 5名（入会予定者1名含む）
富士地区 1名
- (4) 令和8年2月13日：関東電気保安協会との連絡会議（沼津 華味）
支部役員9名 保安協会8名

埼玉支部

1. 保安管理技術者等に対する研修、人材育成に関する事業（公1）

電気の保安に関する専門的技術や知識等の向上を図り、社会における電気事故の防止、並びに人材を育成するため、次の事業を実施した。

- (1) 令和7年度広域災害対策訓練
実施日：令和7年8月29日（金）
内 容：災害用ダイヤル訓練
メール連絡訓練
（LINE・+メッセージ等による全員参加の連絡訓練）
- (2) 令和7年度技術安全講習会
開催日：令和7年11月7日（金）
開催場所：ソニックシティ小ホール
出席者：計138名（支部会員131名、他支部会員・一般7名）
支部会員出席率：34%
講演内容：・過去の広域大規模災害を鑑みた東京電力の対応について
東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社
・電力関係技術のトピックスについて
東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社

- ・解説！令和7年度安全キャンペーンテキスト
事故内容の分析／電気事故発生時の対応／過去の電気事事故事例
本部・支部技術安全委員

(3) 新入会員講習会及びトレーニング盤研修

令和7年8月 「前期新入会員講習会」
「前期保護継電器トレーニング盤研修」
令和8年3月 「後期新入会員講習会」
「後期保護継電器トレーニング盤研修」

(来期持越し事項 トレーニング盤講習会の内容見直し)

(4) 講師派遣

- ・埼玉県立高等技術専門校他5施設へ講師8名を派遣した。
春日部高等技術専門校、川口高等技術専門校、熊谷高等技術専門校、
熊谷高等技術専門校秩父分校、職業能力開発センター

(主な担当学科)

- 電気設備管理科・測定及び試験法、関係法令ほか、
電気設備管理科(学科・実技)、第一種・第二種電気工事士(筆記、技能)
- ・その他一般企業等への講師派遣
航空自衛隊入間基地 第二種電気工事士筆記・技能講習
埼玉県電気工事工業組合 第二種電気工事士筆記講習他
コムシスシェアード 第二種電気工事士筆記・技能講習
電気工事技術講習センター 第一種電気工事士定期講習
- ・電験3種準備講習に講師1名、助手1名を派遣した。

群馬支部

1. 研修・セミナー、育成事業(公1)

(1) 安全講習会

令和7年10月20日(月) 勢多会館3階大会議室にて開催した。

出席会員131名 欠席会員21名 出席率86.1% 一般参加者6名
ア.「自家用電気工作物事故例について」

講師：東京電力パワーグリッド株式会社

石関 奨 様

イ.「高圧のお客様向け電気料金メニューの見直し」

講師：株式会社ミツウロコヴェッセル

営業部 シニアトレーナー 山口 新樹 様

ウ.「ドローンによる太陽光パネル点検」

講師：ALSOK株式会社

桐生 大輝 様

エ.「損害賠償保険について」

講師：エレクトクスサービス

杉井 豊宣 様

(2) 現地研修

太田地区 令和7年11月に実施
伊勢崎・前橋地区 令和7年11月に実施
西毛地区 令和7年10月に実施
高崎地区 令和7年10月に実施
北毛地区 令和7年10月に実施

(3) 緊急集合訓練及び緊急伝達訓練を技術安全委員の指導の下、地区毎に行った。

令和7年9月に実施

2. 調査・資料収集(公2)

保安規程遵守の調査

年次点検実施状況の調査を行った。

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業(公3)

(1) 群馬県電気工事工業組合主催による「電気安全啓発キャラバン隊」

令和7年8月1日(木) 支部長 参加

(2) 電気使用安全月間関係行事参加

県内公共施設及び関連団体へ団扇の配布を行った。

(3) 群馬支部ホームページ維持・管理

電気安全等の広報活動の情報提供を行った。

4. 会員の保安管理業務支援(他1)

(1) 新入会員講習会を運営委員会及び技術安全委員会の主催で行った。

第1回 令和7年9月22日(月) 3名(指導書による講習会)

第2回 令和8年3月27日(金) 9名(指導書による講習会)

同日に令和7年度新入会員12名を対象に規約・諸規程の説明と継電器試験の実技講習会を実施した。

(2) 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、他の保安法人との情報交換を行った。

令和7年12月18日(木) 関東電気保安協会群馬事業本部との情報交換をヤマダ電機本社内LABIバンケット高崎にて実施した。

関東電気保安協会群馬事業本部 7名

東京電気管理技術者協会群馬支部 13名

栃木支部

1. 電気技術者を対象とした研修会、講習会、セミナーの開催等による専門的技術や知識等の普及や人材を育成する事業(公1)

(1) 保安管理一般研修会

・開催日 令和7年9月19日(金) 第1回研修会

・出席人数 93名(会員:82名 一般:11名)

ベルヴィ宇都宮

(2) 保安管理技術研修会

・開催日 令和8年2月17日(火) 第2回研修会

・出席人数 80名

ベルヴィ宇都宮

(3) 電気主任技術者セミナーへの参加促進

・開催日 令和8年3月4日(水)

栃木県開催 事前申し込み【事前予約制】

栃木県教育会館 大ホール

(4) 電気安全講演会への参加促進

- ・開催日 令和7年8月4日（月）
銀座 Blossam
- (5) 技術講習会への参加促進
 - ・開催日 令和8年3月18日（水）
浅草公会堂
- 2. 電気事故等の原因や電気設備の改善事例等に関して、実態調査や資料を収集し、分析・公表する事業（公2）
 - 事故情報の分析と事故再発防止等に関するテキストの配付
 - (1) 「安全キャンペーンテキスト・事故情報の分析と事故再発防止」を配布し電気事故防止策を推進した。
- 3. 電気の安全な使用方法及び電気使用の合理化の方法について、広く周知し、社会一般の意識の普及・啓発をする事業（公3）
 - (1) 事業場に節電を促す「電気安全ポスター」の配付
 - (2) 省エネ団扇の配付（役所、学校等）
 - (3) 広報誌「M i R a I」の配付
 - (4) 電気使用安全月間中に「毎日新聞」へ広告を掲載
- 4. 電気保安関係法令や電気に関する技術的事項等についての相談や事故発生時等の相談・要請に応じて、指導・助言・支援をする事業（公4）
 - 宇都宮工業団地内事業所の電気絶縁用保護具の絶縁耐力試験
 - 一回目 ・開催日 令和7年8月26日（火）栃木支部事務所
・出席人数 6名
 - 二回目 ・開催日 令和8年2月25日（水）栃木支部事務所
・出席人数 5名
- 5. 会員相互の情報伝達・交換会等の開催及び保安全管理業務等に関する相談対応や諸問題の解決策の提示等による会員の業務を支援する事業（他1）
 - (1) 全体会議
 - ・開催日 令和7年4月22日（水）ベルヴィ宇都宮
 - ・出席人数 63名
 - (2) 事業運営会 開催数 9回
 - (3) 総務委員会 開催数 4回
 - (4) 技術安全委員会 開催数 4回
 - (5) 安全祈願
 - ・開催日 令和8年1月22日（木）平出雷電神社
 - ・出席人数 11名
 - (6) 賀詞交歓会
 - ・開催日 令和8年1月22日（木）ベルヴィ宇都宮
 - ・出席人数 40名
 - (7) 地区例会 7地区 合計 42回
 - (8) 新入会者への研修会
 - ・開催日 令和8年3月17日（火）支部会議室

- ・出席人数 9名
- (9) 栃木県電気工事業工業組合との情報交換会
 - ・開催日 令和7年9月19日(金) ベルヴィ宇都宮
 - ・出席人数 82名
- (10) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換会
 - ・開催日 令和7年10月22日(水) ニューイタヤ
 - ・出席人数 12名
- (11) 東京電力パワーグリッド株式会社及び東京電力エナジーパートナー株式会社との情報交換会
 - ・開催日 令和7年11月11日(火) ニューイタヤ
 - ・出席人数 11名

6. 会員を対象とした勉強会の開催や職務倫理を確立するための事業(他2)

- (1) 事業運営会や地区例会において情報の提供や、保安規程遵守や脳ドック及び健康診断受診を促した。

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

- (1) 令和7年度千葉支部保安管理一般研修会(2回/年)を開催した。

①第1回保安管理一般研修会

開催日 令和7年 7月16日(水) 13時00分～16時30分

場 所 千葉市民会館 大ホール 千葉市中央区要町1-1

研修テーマ ・電力関係技術のトピックス等について

講師 東京電力パワーグリッド株式会社様

・高圧引込ケーブル雨水浸入対応等について

講師 一般社団法人東北電気管理技術者協会会員 我妻邦男様

②第2回保安管理一般研修会

開催日 令和8年 1月23日(金) 13時00分～16時30分

場 所 千葉市民会館 大ホール 千葉市中央区要町1-1

研修テーマ ・安全キャンペーン

講師 野村 敏雄様(本部技術安全委員・船橋東地区)

・事故当時の福島第一原子力発電所の対応状況について

講師 公益社団法人東京電気管理技術者協会会長 平岡英治様

③電気安全出前講座を電気使用者向けに開催した。

ア. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和7年5月14日 10時00分～15時40分

場 所 千葉市稲毛区 ポリテクセンター千葉 受講者=20名

講 師 鈎 裕之氏

イ. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和7年7月7日、8日 9時00分～16時00分

場 所 千葉市稲毛区 ポリテクセンター千葉 受講者=12名

講 師 實藤和真氏、鈎 裕之氏

ウ. 高圧電気設備の保守点検技術

開催日 令和7年11月17日、18日 9時00分～16時00分

- 場 所 千葉市稲毛区 ポリテクセンター千葉 受講者＝１２名
 講 師 海老原雅史氏、鉤 裕之氏
 エ．高圧電気設備の保守点検技術
 開催日 令和８年２月１６日、１７日 ９時００分～１６時００分
 場 所 千葉市稲毛区 ポリテクセンター千葉 受講者＝１１名
 講 師 實藤和真氏、日向洋隆氏、鉤 裕之氏
 (２) 現地研修
 開催日 令和７年９月１０日～１１日
 場所 長野県、群馬県方面
 日置電機本社工場 (HIOKI フォレストヒルズ)、鉄道博物館 他

２．会員の業務支援事業（他１）

- (１) 測定器・試験装置の校正に係る支援事業の実施
 実施日 令和７年６月１１日・１２日、７月１０日、９月４日・５日、
 令和８年１月１３日・２０日
 (２) 新入会者講習会の実施
 開催日：令和７年１２月５日（金） 受講者１５名
 場 所：千葉支部会議室
 テーマ：電気管理事務所の経理（確定申告）、事故事例、事故防止策 他
 講 師：支部長、副支部長、幹事
 (３) 事業運営会を定期的に開催し、支部事業の審議、本会通達事項の報告など、
 支部運営の中核として機能した。構成員２１名、事業監査２名、オブザーバー
 ：本部理事、本部委員若干名、共済会理事（８回／年）
 (４) 一部地区で地区例会を適宜開催し、会員相互で情報共有・意見交換を行った。
 (５) 広域災害対応訓練の一環として、令和７年９月１日、令和８年３月１１日に
 一斉メールを配信した。

３．会員の職務倫理確立のための事業（他２）

- (１) 会員が倫理規程を遵守するため事業運営会にて審議し意識づけを行った。
 また、倫理委員会を設置し、令和７年９月１９日、令和８年３月１９日、倫
 理規程に基づく活動を行った。
 (２) 当協会会員の電気保安管理への貢献を社会や監督官庁にアピールするため、
 本会が行うアンケート調査への協力を会員に促し、調査結果を取りまとめ、
 本部へ報告した。

茨城支部

１．保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公１）

- (１) 広域災害対策訓練 令和７年 ９月 １日 １４７名
 (２) 技術安全研修会 令和８年 １月 ２７日 １３０名
 (３) 新入会員研修会 令和７年１２月 ９日 ９名
 (４) 他団体への講師派遣
 (一社) 古河労働基準協会 低圧電気取扱特別教育（４４名受講）１日

２．電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公２）

(1) 技術安全研修会 令和8年 1月27日 130名

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業 (公3)

(1) 技術安全研修会 令和8年 1月27日 130名

(2) 牛久かっぱ祭り (節電・電気安全対策) 令和7年7月27日

(3) 電気使用安全月間に於ける団扇・ポスター配布

東京電力パワーグリッド株式会社総支社及び各支社

一般財団法人関東電気保安協会各事業所

茨城県電気工事業工業組合

取手地区かっぱ祭り等各地区催事用

(5) 支部ホームページの活用

4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業 (公4)

(1) 技術安全研修会 令和8年1月27日 130名

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業 (他1)

(1) 技術安全研修会 令和8年1月27日 130名

(2) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議

令和7年12月9日 出席者 保安協会9名
茨城支部8名

(3) 茨城支部賀詞交換会 令和8年1月27日 60名

(4) 事業運営会

令和7年4月1日～令和8年3月31日 茨城支部事務所 7回

(5) 拡大事業運営会

令和7年6月18日、12月16日ホテルレイクビュー水戸 2回

(6) 技術安全委員会

令和7年4月1日～令和8年3月31日 茨城支部事務所 8回

(7) 地区会 7地区合計 56回

(8) 電気関係諸団体の開催事業への参加

外部団体総会・総代会出席 3回

外部団体賀詞交換会出席 4回

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業 (他2)

(1) 技術安全研修会 令和8年1月27日 130名

(2) 地区会 7地区 会員の相互援助等有益な資料の配布・勉強会等

(3) 倫理委員会開催 1回

(令和7年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。